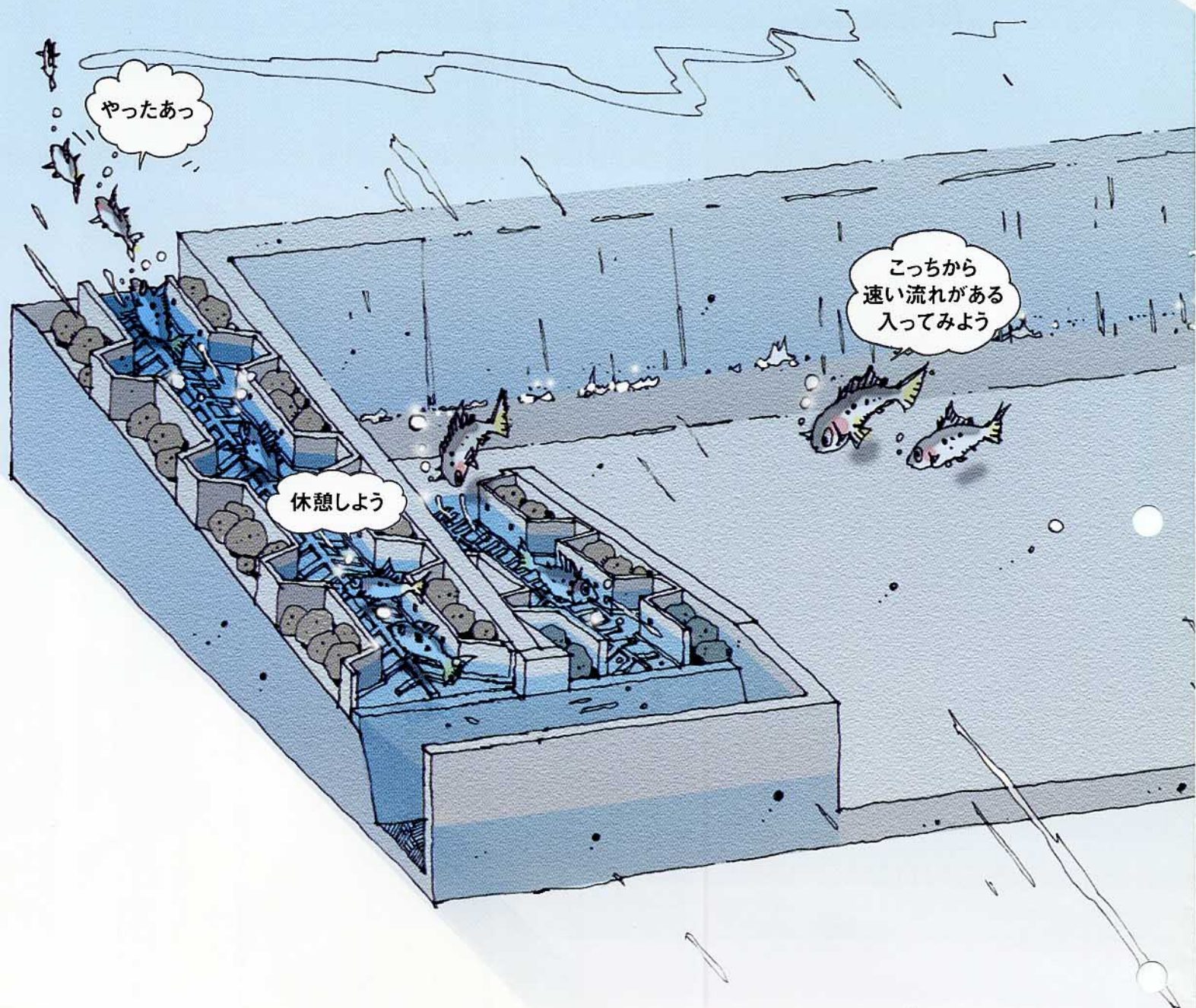


憩い場のある舟通し型魚道

ROKU



Rapids Open Keel Unit



■ 特長

1. 舟通し型さかな道は、底に凹凸のある設計が横断方向にさまざまな流れを生じさせるため、遡上経路を自由に選べます。
2. 阻流材の高さが低いため、増水時の流水障害を受けにくい構造です。
3. 両側に憩い場を設けたので、底ざかなや小ざかな、水生昆虫、甲殻類の体力回復の場となります。
4. 水路両側のスリットが土砂堆積を解消します。
5. 中央部の速い流れが呼び水効果を発揮します。
6. 憩い場空間および水路外側に巨石などを配置することにより、自然な景観を創出します。
7. 補強擁壁とブロック間に泳ぎの遅い底ざかなや小ざかな、水生昆虫、甲殻類の侵入口を設け、専用側道とすることで遡上効果を増大します。
8. プレキャスト化により施工性と経済性を向上することができます。


■ 規格諸元

呼び名	主要部寸法 長さ×高さ×幅(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)
A形	1200×600×1000	0.3249	747
BU形	1200 2200×600×1000	0.4330	995
BC形	2200×600×1000	0.4747	1091
BD形	1200 2200×600×1000	0.4330	995
C形	1200×600×1200	0.3918	901
D形	1200×600×1000	0.3333	766

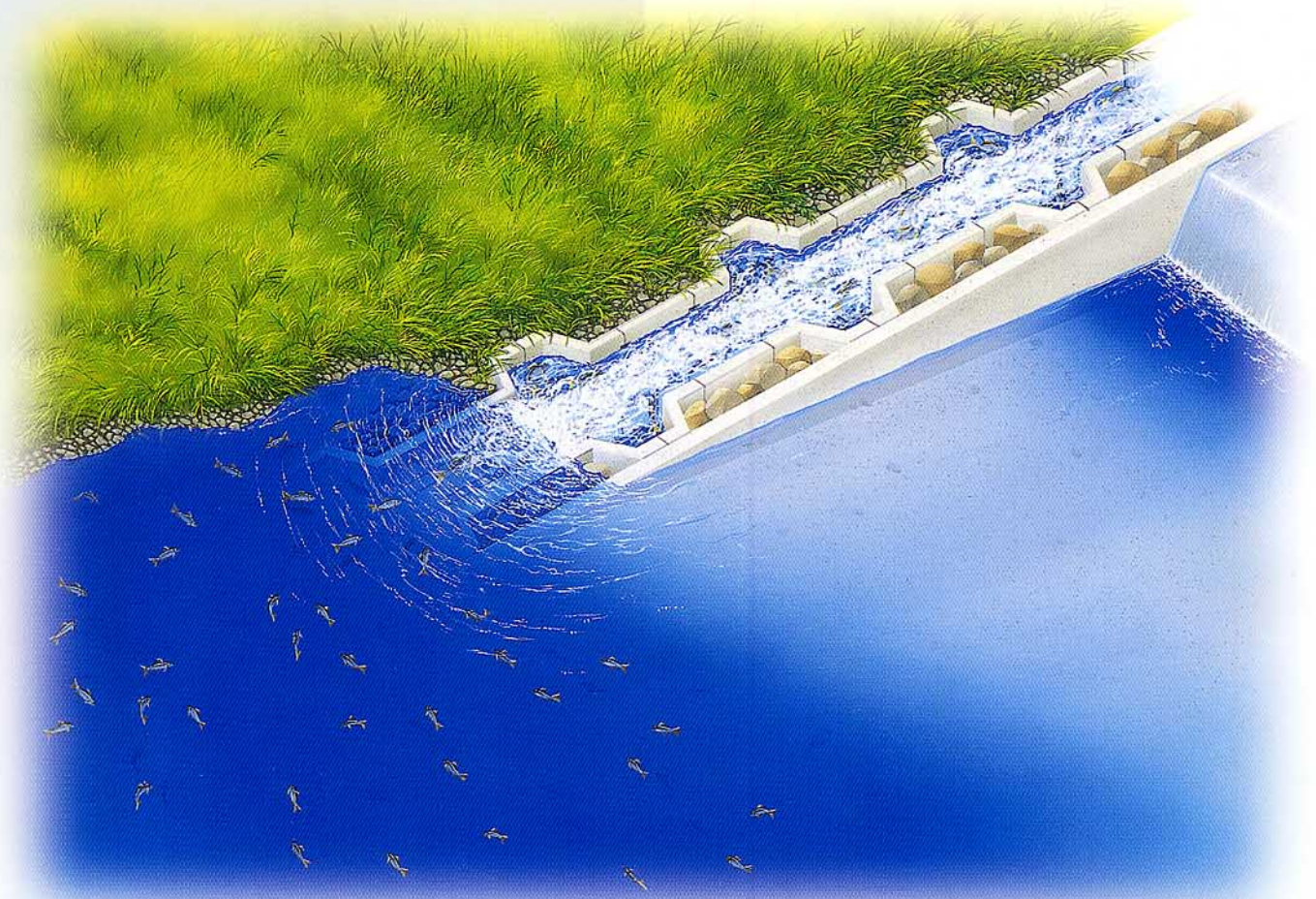
憩い場のある舟通し型さかな道「ROKU」。

陸に獣の道があるように、水の中にもさかなの道があります。獣は行く手を塞がれると回り道をします。さかなや小動物は、ダムや落差工で水の流れが遮断されると、水から出て回り道することができません。その場に止まるか、もと来た流れを戻すしかできません。

「STOP THE ストップ ザ さかな SAKANA」を解消することが私たちに課せられた使命と考えています。そのために創り出されたのが舟通し型さかな道「ROKU」です。この道には早瀬や平瀬があり、道路に「道の駅」があるように憩い場のあるのが特長です。また、補強擁壁側の憩い場上下流壁に泳ぎの遅い底ざかなや小ざかな、水生昆虫などの通れる歩道（側道）をつけることも可能です。

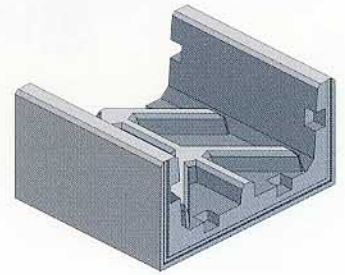
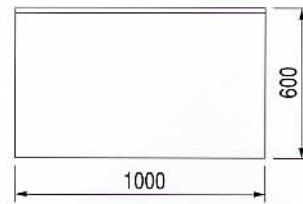
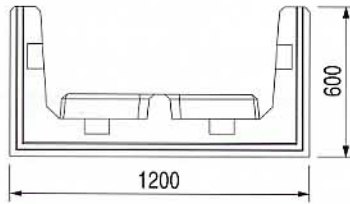
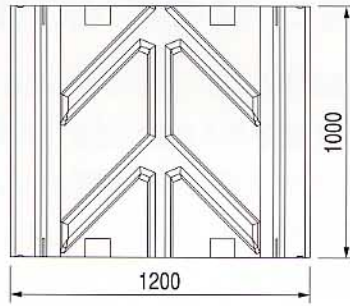


こまったなあ
道がないよ



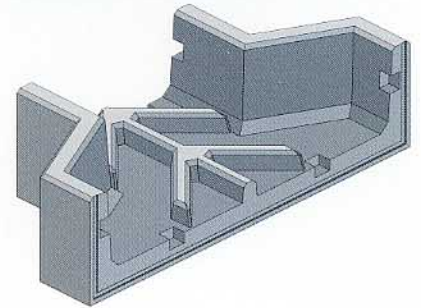
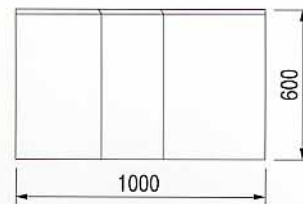
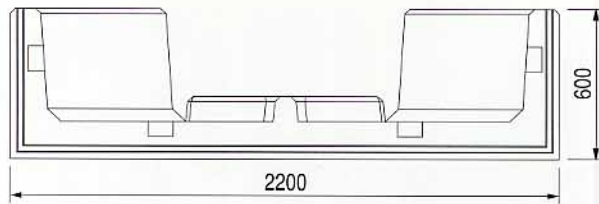
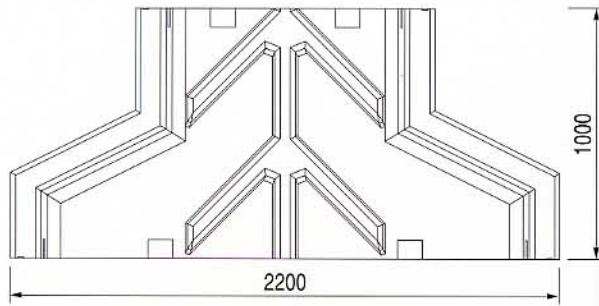
A形

【基本水路】



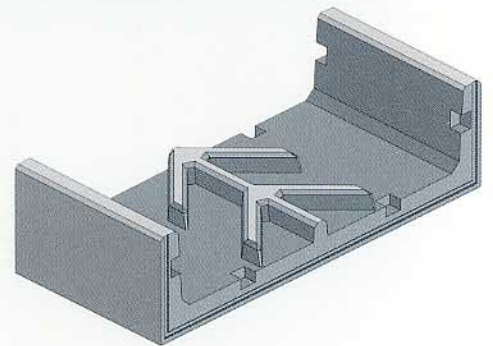
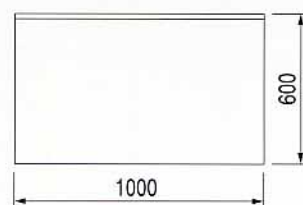
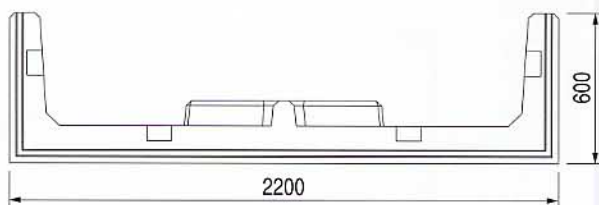
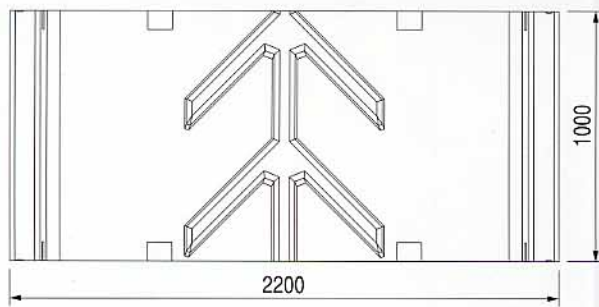
BU形

【憩い場】



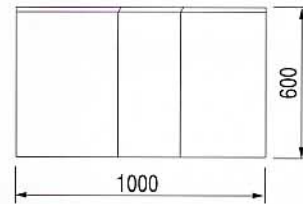
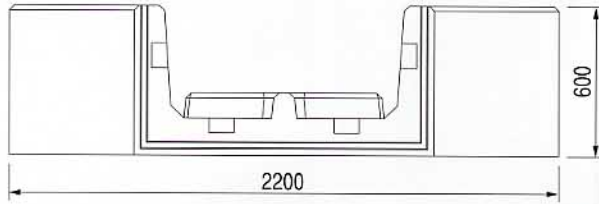
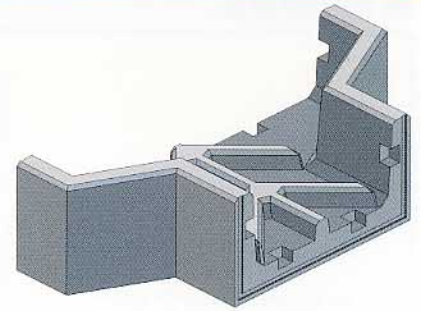
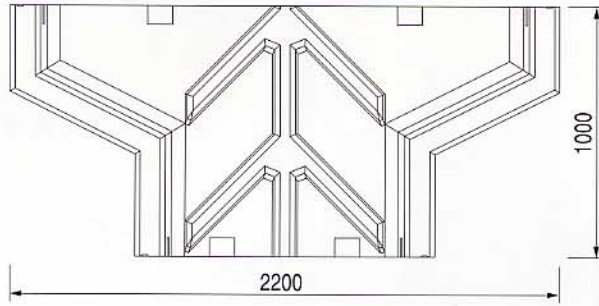
BC形

【拡幅水路】



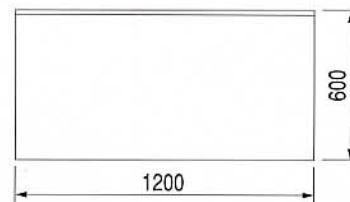
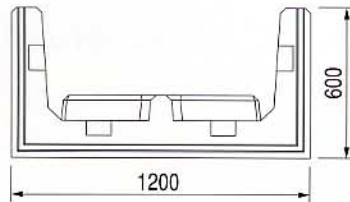
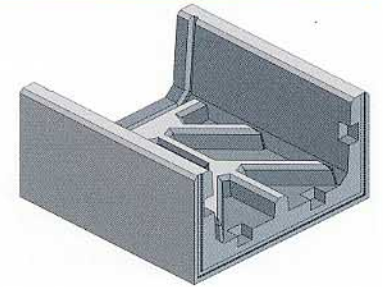
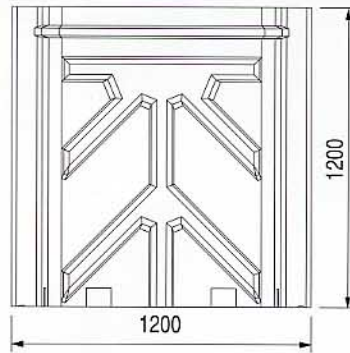
BD形

【憩い場】



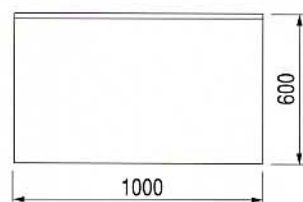
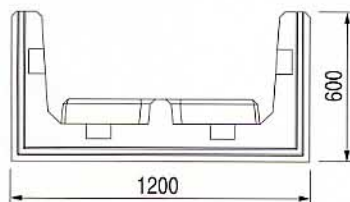
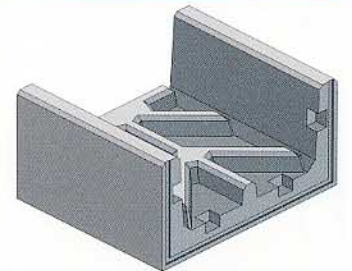
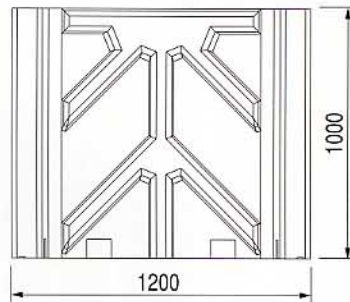
C形

【出口専用】

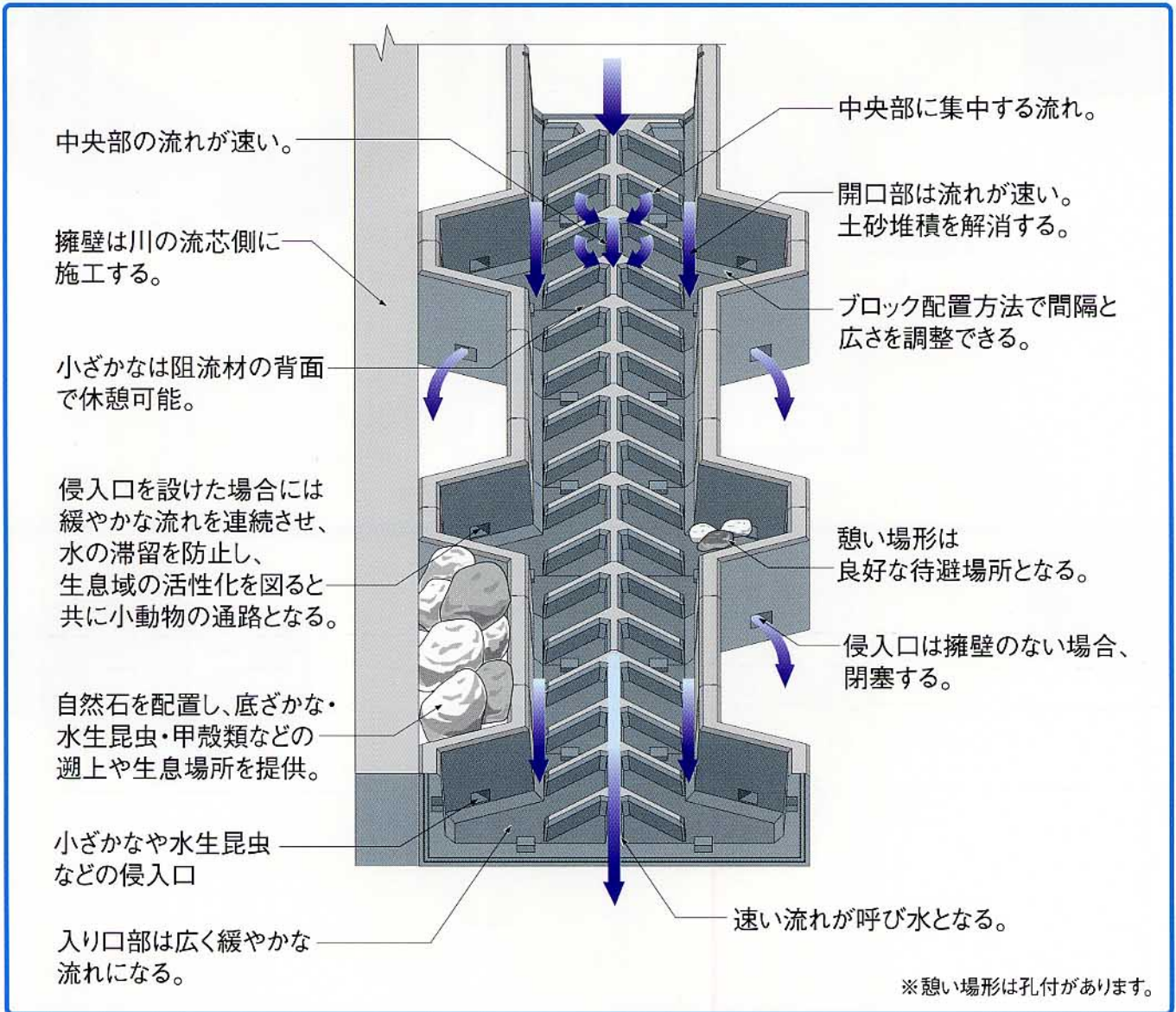


D形

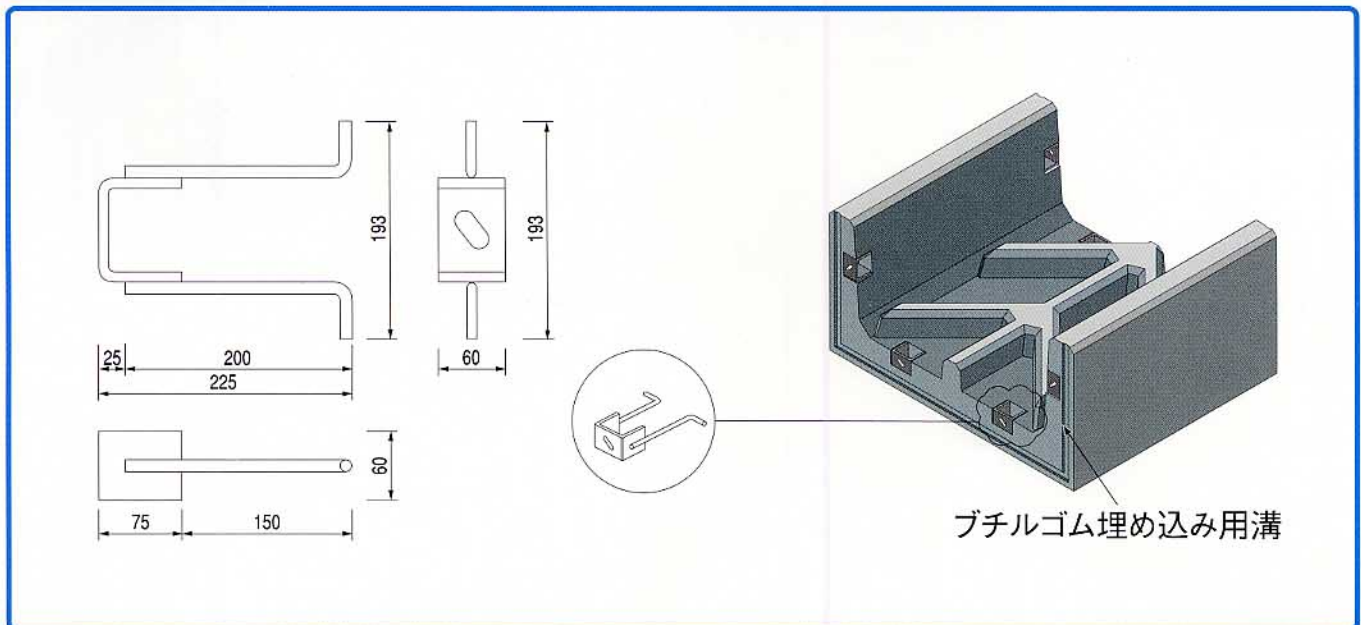
【出口専用】



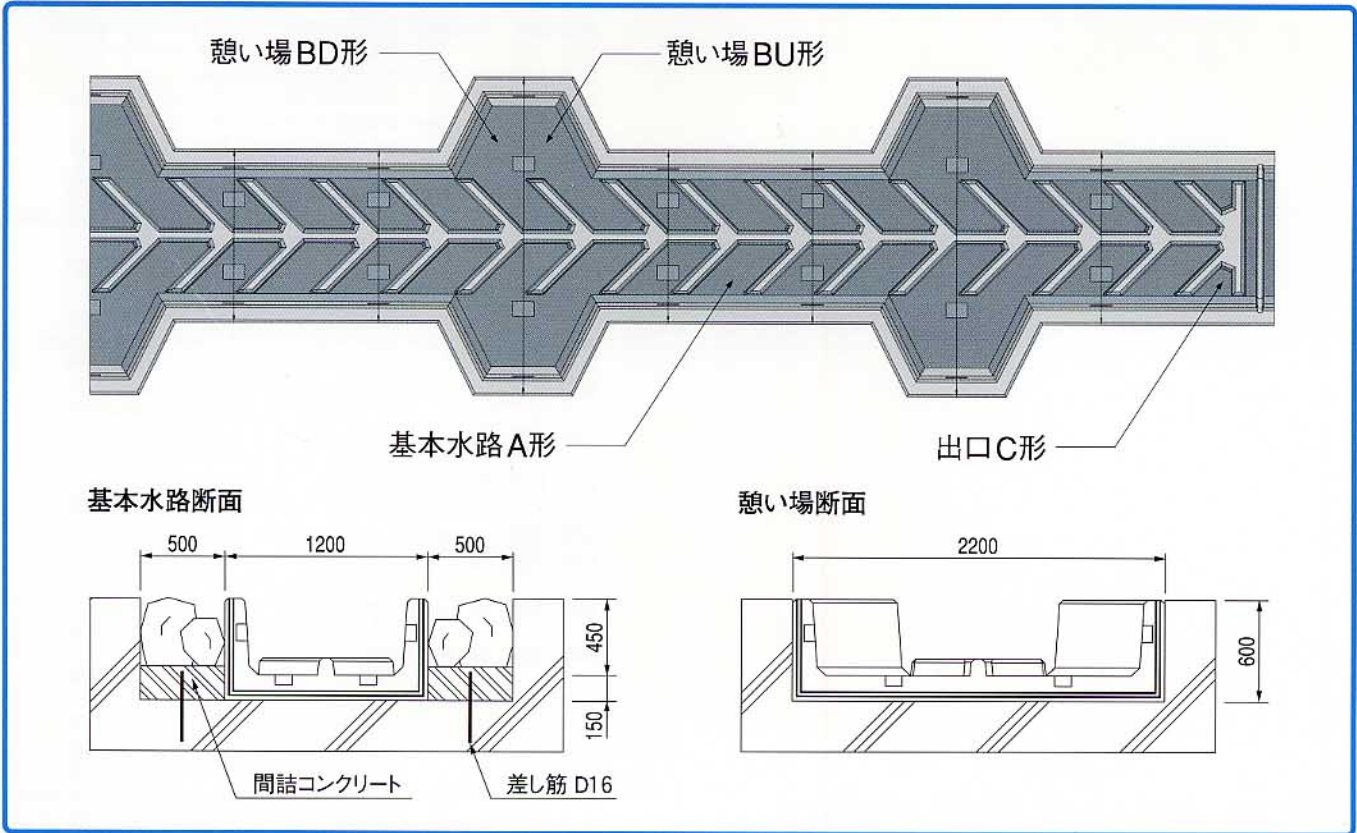
■ 構造特長図



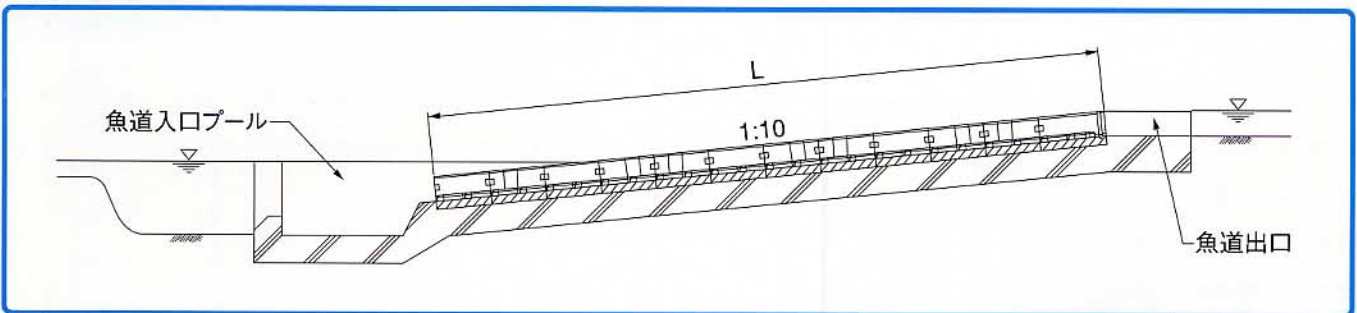
■ 連結金具詳細図



魚道参考配列図



参考断面図



数量算出

品名	規格	単位	数量	備考	
ROKU	A	1200×1000×600	個	N_A	
	BU	1200 2200×1000×600	個	N_{BU}	
	BC	1200×1000×600	個	N_{BC}	
	BD	1200 2200×1000×600	個	N_{BD}	
	C (D)	1200×1200×600	個	N_C	
連結金具	ボルト	M16,L=50	本	N_{RB}	$N_{RB} = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD}) \times 4$
	ナット		個	N_{RN}	$N_{RN} = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD}) \times 4$
	ワッシャ	T=2.3	枚	N_{RW}	$N_{RW} = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD}) \times 8$
目地材	2ST-TM 20×20	m	N_M	$N_M = (N_A + N_{BU}) \times 2.2 + (N_{BC} + N_{BD}) \times 3.2$	
充填モルタル	連結部穴埋め	m ³	N_J	$N_J = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD}) \times 8 \times 0.000325$	
施工延長	C形使用時	$L = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD} + N_C) + 0.20$			
	D形使用時	$L = (N_A + N_{BU} + N_{BC} + N_{BD} + N_C)$			